## 令和 5年度( 4年度決算分) 高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体	まちづくりの目標			産業の活力と文化の魅力あふれる創造性豊かなまち	評	局名	創造都市推進局
	政	策		地域を支える産業の振興と経済の活性化	価担	課室名	産業振興課
		施	策	商工業の振興	当	電話番号	087-839-2411
			基本事業	中央商店街の活性化	事業	実施主体	市
系			事務事業	中央商店街にぎわい促進事業	事業	期間	平成 28年度~令和 5年度

### 【事業全体概要】

中央商店街のにぎわい向上や商業機能の強化を図るため、空き店舗の改装費を支援する空き店舗活用補助等や商店街共同施設の 新設・改修事業等に対する経費の一部助成などを行う。

事業の概要

空き店舗活用支援事業:7,000千円 5年度地域産業活性化促進事業:4,421千円 商店街活性化促進事業:10,318千円 商店街共同施設事業:50,000千円

重点取組事業 一般重点 市長マニフェスト 事務事業の類型 ソフト事業(法律による実施義務無)

### 【事業の目的】

中央商店街の新規出店数 対象(何を) 中央商店街の歩行者通行量

意図(どのような中央商店街の新規出店数の増加 状態にしたいか)中央商店街の歩行者通行量の増加

#### 【事業の活動】

活動指標名(具体的にどのような活動をしたか)	単位	R 2	R 3	R 4	R 5	中期目標 R 5	
補助金交付件数	件	8	7	10	14	14	
					· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		

## 【事業の成果】

	【	業業の成果】								
		成果指標名(どのような成果が得られた	:か)	単位	種別	R 2	R 3	R 4	R 5	中期目標 R 5
		 中央商店街の新規出店数	店舗	目標値	47	47	47	4	7 47	
ı					実績値	38	41	47		
1	<b>龙果指</b> 標	成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成	できたか)	50-	·				Г	/ <del>*</del> # # \
	追	中央商店街全体の新規出店数は、新型コロナ ウイルス感染症の影響により、減少傾向にあ ったが、令和4年度は目標件数を達成できた	(目標達成度)	40					<b>-</b>	(達成度)
1	淙	つれが人衆衆征の影響により、減少傾向にの   ったが、令和4年度は目標件数を達成できた		30						100.0%
		۰		20- 40						
ı				0		1	1 1	1 1		35点
			*	H	30 H31	R 2	R3 R4	R 5 R 6	R 7 L	
		成果指標名(どのような成果が得られた	:か)	単位	種別	R 2	R 3	R 4	R 5	中期目標 R 5
ı		中央商店街の歩行者通行量		人	目標値	97,721	97,721	97,721	97,72	1 97,721
					実績値	106,543	108,403	117,052		
ľ	<b>龙果</b> 指標	成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成	160000						/ 法世典 \	
	指	令和元年度より、通行量調査の方法が、人手 からカメラ計測による自動解析に変更になる	(目標達成度)	140000 120000	Transition of the last of the					(達成度)
ľ	示	とともに、目標値についても見直された。		100000- 80000-	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		<u> </u>	<u></u>		119.8%
ı		とともに、目標値についても見直された。 令和4年度は目標を達成することができたが 、新型コロナウイルス感染症の影響により、		60000- 40000-						
		感染拡大前の水準を取り戻すまでには至って   いない。		20000		ı	l l	1 1		35点
П		V 1/4 V 1 <sub>0</sub>	*	H3	0 H31	R 2 R	R3 R4	R5 R6	R7L	

#### 【コストの推移】

_	FIXT OUR PA						
	指標名	単位	令和 2年度(決算)	令和 3年度(決算)	令和 4年度(決算)	令和 5年度(予算)	
I	トータルコスト	[千円]	26,987	42,954	91,533	81,094	
ı	事業費)	[千円]	18,383	32,535	82,178	71,739	
1	(職員人件費)	仟円1	8.604	10,419	9,355	9,355	

### 【評価】

評価ランク	۸	今後の方向性	404年
( A ~ D )	A	(拡充、継続、改善継続、縮小、廃止)	継続

# 【昨年度の実施状況と課題】(評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入)

空き店舗活用支援事業については、制度の更なる周知に努めることで、新規出店を促進するとともに、㈱南部3町ブロジェクトへの支援については、令和4年度をもって終了とするが、中央商店街のにぎわい向上のため、今後とも、㈱南部3町プロジェクトと連携を図る。 また、商業機能の強化につながる取組となる施設整備等の補助については、引き続き、商店街側の要望に基づいて、適切に予算要求する。

## 【今後の事業方針】(評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入)

高松市中心街地活性化基本計画に基づくものであり、市の活力を増進するためには、中央商店街の活性化は必要であり、出店しやすい環境を整えるとともに、より一層商店街の魅力向上を図るため、事業を改善しながら継続することが必要である。